

きみつ地域づくり協議会 設立準備会

八重原地区キックオフミーティング

2026.3.12(木)19:00～



1. 市長あいさつ
2. 設立準備会とは？
3. 特別講演
4. 自己紹介タイム
5. 次回について

きみつ地域づくり協議会特設サイト
<https://www.city.kimitsu.lg.jp/site/kimitsu-chiikizukuri/>



地域づくり協議会とは？



目的

地域に住んでいる人やその地域に関心を寄せる人が、主体的に「地域づくり」に取り組むことで、更なる地域コミュニティの活性化と多様な住民自治(地域自治)の実現を目指します。

設置 エリア

1つの公民館エリアに
1つの協議会が設置可

対象

地域住民等、その地域に関心を寄せる人

- ▶公募による有志の個人参加が基本
- ▶自由に入退会が可能

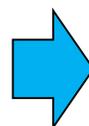
～制度の特徴～

地域を元気に
していく新制度

地域での
話し合いが根幹

「やりたい！」
の想いが出発点

自分たちで
考え、活動する



- ①自分たちで地域に必要なことを考え、
- ②自分たちで話し合い・調整・計画して
- ③自分たちの責任で実行する 組織です。

現在活動している地域

地域から、「やりたい」という声があがった地域が動いています。

	地区	団体名
地域づくり協議会	清和	 コミュニティ清和 
	周西	周西ファンBASE 
設立準備会	小櫃	(R7.3.19キックオフ)
	八重原	(R8.3.12キックオフ)

設立準備会では何をするの？



いきなり協議会を作るのではなく、
まずは、「**どんな地域にしたいか**」を話し合い、
地域づくり協議会をつくるための準備をする
地域の話し合いの場です。

1年から1年半程度の期間を想定しています。

最初は、公民館と地域づくり課の職員が、話し合いの場づくりを進めていきます。
時期が来たら、有志による運営チームが準備会運営の主体となり、市はしっかり
寄り添いながら伴走支援をする形に徐々に移行していきます。

設立準備会では何をするの？



①地域の「たね」探し

例えば

- 地域の魅力
- 今、地域にあるもの（団体、活動など）
- 困りごと（地域の課題）
- 参加する皆さんが感じていること

設立準備会では何をするの？



②未来の計画づくり

例えば

- どのような地域を目指すか
- どのような活動が必要か
- それを実行するにはどんな組織が必要か
(団体の代表や事務局をどうするか、会の規約等についても検討)

設立準備会では何をするの？



③仲間の「わ」を広げる

例えば

- 話し合いの内容を地域に発信して、一緒に活動する仲間を募る
- 連携したい団体とのつながりをつくる
- どんな方法で広げるか

市の立ち位置『伴走支援』とは？



- 市が何かを決めて進めていくのではなく、皆さんの話し合いや活動をサポートします。
- 公民館と地域づくり課の職員が担当します。

具体的には、

初期の話し合いの場づくり、運営チームのサポート、情報提供、学習機会の提供、相談窓口、他団体とのつなぎ、市の関係部署との調整、事務手続き等の支援



5年後、10年後も、住みたいと思える地域に。
5年後、10年後に、住んでいてよかったと思える地域に。
そして、子どもたちにつないでいく地域に。

「自分たちのまちは、自分たちでつくる」

どんな地域にしたい？そのためには？
地域で、みんなで話し合っていきましょう。

～メモページ～





自己紹介タイム

- お名前
- お住まいの地域
- 参加しようと思った動機

今回は、おひとり1分で！

次回からじっくり話して聞く時間とりましょう。

第2回設立準備会



4月13日(月)19:00~20:30
@八重原公民館 大会議室

- 開催日は、毎回メールでご案内します。
メールが届いたら、出欠フォームに回答をお願いします！
- 欠席の方にも話し合いの様子が伝わるように、
準備会が終わったら、後日、その日の様子をメールで共有します。
※毎回、市ホームページ（特設サイト）にも掲載します。



特設サイト